

「地方都市等における地震防災のあり方に関する専門調査会」の設置について

設置の背景と目的

地方都市を中心とした比較的大きな規模の地震の発生

- ・新潟県中越地震(H16.10)
- ・能登半島地震(H19.3)
- ・福岡県西方沖を震源とする地震(H17.3)
- ・新潟県中越沖地震(H19.7)
- ・岩手・宮城内陸地震(H20.6) 等

→ 地方都市等における災害対応経験を、近年被災経験のない自治体へ活かす必要

地方都市等における地震防災のあり方に関する専門調査会の設置

主な検討項目

- ・孤立集落対策
- ・避難生活対策
- ・発災時の情報共有と連携
- ・長期避難後のコミュニティ再建
- ・情報発信、広報
- ・産業の再建 等

得られた教訓や課題等を踏まえた
充実強化すべき対策や支援方策のとりまとめ

→ 避難所の様子
(長岡市、新潟県中越地震)



→ 中心商店街の被災
(柏崎市、新潟県中越沖地震)



(参考)近年死者の発生している地震の概要

	発生日時	震源地	マグニチュード	最大震度	人的被害	住家被害
新潟県中越地震	H16.10.23 17:56	新潟県中越地方	M 6.8	震度7 (新潟県川口町)	死者:68名 重傷者:633名 軽傷者:4,172名	全壊:3,175棟 半壊:13,810棟 一部損壊: 105,682棟
福岡県西方沖を震源とする地震	H17.3.20 10:53	福岡県西方沖	M 7.0	震度6弱 (福岡県福岡市(中央区、東区)、前原市、佐賀県みやき町)	死者:1名 重傷者:198名 軽傷者:1,006名	全壊:144棟 半壊:353棟 一部損壊: 9,338棟
能登半島地震	H19.3.25 9:41	能登半島沖	M 6.9	震度6強 (石川県七尾市、輪島市、穴水町)	死者:1名 重傷者:91名 軽傷者:265名	全壊:686棟 半壊:1,740棟 一部損壊: 26,958棟
新潟県中越沖地震	H19.7.16 10:13	新潟県上中越沖	M 6.8	震度6強 (新潟県柏崎市、長岡市、刈羽村、長野県飯綱町)	死者:15名 重傷者:356名 軽傷者:1,990名	全壊:1,331棟 半壊:5,709棟 一部損壊: 37,301棟
岩手・宮城内陸地震	H20.6.14 8:43	岩手県内陸南部	M 7.2	震度6強 (岩手県奥州市、宮城県栗原市)	死者、行方不明者: 23名 重傷者:70名 軽傷者:356名	全壊:30棟 半壊:146棟 一部損壊: 2,521棟
岩手県沿岸北部を震源とする地震	H20.7.24 0:26	岩手県沿岸北部	M 6.8	震度6弱 (岩手県野田村、青森県八戸市、五戸町、階上町)	死者:1名 重傷者:35名 軽傷者:176名	全壊:1棟 半壊:0棟 一部損壊: 379棟
駿河湾を震源とする地震	H21.8.11 5:07	駿河湾	M 6.5	震度6弱 (静岡県伊豆市、焼津市、牧之原市、御前崎市)	死者:1名 重傷者:19名 軽傷者:300名	全壊:0棟 半壊:5棟 一部損壊: 8,398棟